

令和7年度

くずまき暮らし体験ツアー取組報告

ツアー実施レポート／SNSとインタビュー／課題

トラベル・リンク株式会社

②移住体験ツアー ツアー企画造成の方針

関係人口ステップと「ツアー」の関係

性

▼▼
また来たい、もっと知りたいと思わせる行程

参加して疲れ過ぎず、情報は的確に
詰め込み過ぎず、期待に
参加者の期に
参加者目線のコンテンツ配分

【移住ツアー造成のポイント】

観光レベル
興味・愛着

交流人口
通う・交流する

関係人口

誰かと何かとつながる・週末移住・二拠点

移住

拠点をもち

定住

お試し移住テレワーク
ワーケーション就業体験

移住者交流
趣味・生きがいの情報

葛巻町様
移住体験ツアー

地域体験

暮らしの体験

移住支援・地域情報
先輩移住者

咀嚼・余白

エリアの景勝地
観光体験
食・文化・歴史・物産

暮らしぶり・地域性・施策

自分らしさ・ライフスタイルとの親和性

参考企画



くずまき
ヒュッゲ
KUZUMAKI HYGGE



くずまき 岩手
暮らしまき
体験ツアー
夏 SUMMER



2025
8.23(土) - 8.24(日)

テーマ 高原の風



関東圏から参加 4組 大人5名 + お子様

- ・ 20代単身者
- ・ 子育て世代のご家族・・・都内移住フェアから
- ・ セカンドライフの移住先を探している方

「自然が多く、スケールが大きい割に、町としてコンパクトでまとまっているように感じました。」

「どの施設も木を基調としたきれいな建物で驚きました。テレワークにも対応していて、今後の一般的な新しい仕事のスタイルにも対応して良いなと思いました。」



くずまき
ヒュッグ
KUZUMAKI HUGG

くずまき 岩手 暮らし体験ツアー 夏 SUMMER

2025
8.23(土) - 8.24(日)

高原の風吹き抜ける避暑の夏。満たされた暮らしへようこそ。
避暑地でヒュッグなひとときを体験してみませんか。

募集対象 岩手県外在住で避暑町や避暑地の暮らしに興味のある方
岩手県内在住で避暑町への移住に興味のある方

募集人員 10名様(最少旅行人員5名様)
※応募者多数の場合は、岩手県外在住の方を優先する場合があります。

旅行代金 1泊2日東京発着 大人 32,000円
(小人16,000円) 以内で宿泊内飲食費大人小人共通5,000円)

※旅行代金に含まれるもの: 旅行内の宿泊料・体験料・食事料・交通費(バス代金)
※食事: 朝・昼・夕・夜4食(1食あたり)の朝食や宿泊の朝食は別途に案内いたします。

宿泊 くずまき交流館プラトール
※避暑地は伊達プラトールを原則とし、避暑地が変更になる場合があります。

募集員 いわて沼宮内駅より発行



テーマ
高原の風

(企画協力) 岩手県避暑町らしい暮らし体験推進課 (旅行企画・実施) トラベル・リンク株式会社

避暑ってどんなところ?

北緯40度 避暑地の大自然に 選ばれた避暑地帯	人々牛 人口は約5,000人 人より牛のほうが多い	チーズにワイン 酪農とワイン製造は 町を代表する産業
薪ストーブ暮らし 避暑地の自然が材料で 作られた暖かい薪ストーブから 立ち上がる自然の香り	エアコンいらず 夏は涼しい自然で 冬はエアコン無しでも快適	食料の宝庫 栗、山梨、山豆、 そば、蕎麦など、味わい深い 自家製の食材が豊富
農作業や仕事 地域に根ざった農業や 伝統工芸のある暮らし	避暑地も移住も 農業しずきや 移住しずきで 暮らしをサポート	不便も交流にも ゆるやかな生活も 合わせて合わせて 交流のきっかけに

8.23

9:00 (東京・仙台発着) はやぶさ11号
11:30 避暑地内観光バスで避暑地へ
11:40 避暑バスにて避暑地へ
12:30 避暑地レストハウスくずまき高原 昼食
避暑地産食材ランチから新緑のメニューをセレクト

くずまき暮らしセミナー(町の紹介)
(くずまき(避暑・交流スペース)見学
プラトールオフィス見学)

小田地区 高瀬川親水公園散策
移住者向け住宅見学
くずまき高原牧場 チェックイン

夕方 避暑移住者各交えての夕食交流会
カワベルコースなど

(くずまき高原牧場ふれあい交流館プラトール) 36)
天文観望(天体望遠鏡)や天文
大浴場(お風呂)などごゆっくりとお過ごしください

8.24

朝 避暑地にて朝食 牛の乳搾り体験/バター作り

午前 くずまき高原牧場見学
牧場のかわいい動物たちとのふれあいタイム
町中基礎産業「蕎麦」にクリーンエネルギー見学
避暑バスにて出発

ふれあい避暑グリーンテッジ 昼食
静かしくずまき暮らし

避暑のこだま 参加者懇談会
岩手くずまきワイン工場見学
&ショップにて避暑地産品お買い物

午後 まちなか散策
避暑地産「Coffee」や「水筒」
学校・スーパーなど

避暑のくずまき高原 お土産お買い物タイム

16:15 避暑地内観光バス
17:00 (東京・仙台発着) はやぶさ32号 17:32以内で避暑地内
20:04 各々帰郷 おつかいませました(避暑地)

くずまきヒュッグとは

「くずまきヒュッグ」は、避暑地の食や文化、暮らしや自然の中で暮らすという世界観を共有する場です。避暑地の美しい風景の中で、ゆっくりと暮らす時間をもつと、時に美しい自然の中で、牛や羊の鳴き声も聞こえ、ヒュッグなひとときを過ごすことができます。

※ヒュッグの中心地は「プラトール」で「くずまき交流館プラトール」が中心です。

※避暑地は伊達プラトールを原則とし、避暑地が変更になる場合があります。

くずまきヒュッグ 3ヶ条

- 自分らしくくずまきを暮らしよう
自然、人、畜舎の自然の音を聞きながら、避暑地ならではの暮らしを体験しよう
- 避暑地の食を味わおう
避暑地の自然の恵みを生かした、新鮮な食材を使った料理を味わおう
- くずまきを暮らしよう
避暑地の自然の中で、くずまきを暮らしよう

※お電話またはトラベル・リンク予約受付フォームから承ります

0195-64-8666 (11:00~19:00) 予約受付時間
www.travel-link.jp (予約フォーム) 24時間受付

※お電話またはトラベル・リンク予約受付フォームから承ります

0195-64-8666 (11:00~19:00) 予約受付時間
www.travel-link.jp (予約フォーム) 24時間受付

※お電話またはトラベル・リンク予約受付フォームから承ります

0195-64-8666 (11:00~19:00) 予約受付時間
www.travel-link.jp (予約フォーム) 24時間受付

※お電話またはトラベル・リンク予約受付フォームから承ります

0195-64-8666 (11:00~19:00) 予約受付時間
www.travel-link.jp (予約フォーム) 24時間受付

※お電話またはトラベル・リンク予約受付フォームから承ります

0195-64-8666 (11:00~19:00) 予約受付時間
www.travel-link.jp (予約フォーム) 24時間受付

※お電話またはトラベル・リンク予約受付フォームから承ります

0195-64-8666 (11:00~19:00) 予約受付時間
www.travel-link.jp (予約フォーム) 24時間受付

※お電話またはトラベル・リンク予約受付フォームから承ります

0195-64-8666 (11:00~19:00) 予約受付時間
www.travel-link.jp (予約フォーム) 24時間受付





続いて、小田（こだ）地区の方面へ。
若者定住住宅を見学したり、「眞山親水公園」や「眞山神社」
を散策したりしました。

馬淵川のそばは涼しく、ゆっくりとした時間を過ごしました。
バスで上の方まであがって小田地区を望みます。
途中では「空き家バンク」に登録されている空き家もご案内。

《ツアー参加者の声》

「きれいな川と緑に囲まれた空間で、昔にタイムスリップした
ような雰囲気よかったです。」

「きれいな通りで、自然が美しく散歩したくなりました。」





本日の宿泊地は、「くずまき高原牧場」にある「くずまき交流館プラトール」。牧場内ではたくさんの動物たちと触れ合えます。産まれたばかりのアルパカのムギちゃんも！

カウベルホールにて、町の移住施策（住宅や支援制度）のお話と、先輩移住者・木村さんからの話を聞きます。

「岩手くずまきワイン 森のこだま館」の調理担当である木村さんには、移住のきっかけや仕事のことをはじめ、具体的な暮らし方の質問（冬の過ごし方や子育て）についてもお答えいただきました。

その後は、木村さんも交えてレストランで夕食です。くずまき高原牛のステーキにチーズの盛り合わせ、木村さんおすすめのくずまきワインをいただきました。





この日はなんと盆踊り大会開催日！

ツアー参加者の皆さんも、夕食後に
町の皆さんと一緒に踊りました♪



